

外国人市民からの意見聴取

1 趣旨

名古屋市内等で生活されている外国人の方々から、名古屋市次期総合計画中間案についてご意見を伺う、グループトークを開催しました。

2 開催日時・場所

令和6年1月24日（水） 19:00～20:30

国際留学生会館（港区） 会議室

3 参加者

留学生 16名

名古屋国際センター地球市民教室の外国人講師 11名

（計27名、12か国）

<参加者の国籍>

中国11名・韓国3名・台湾2名・フィリピン1名・タイ1名・ネパール1名・ベトナム2名
アメリカ1名・ペルー2名・スペイン1名・ブラジル1名・ウズベキスタン1名

4 内容

名古屋市から名古屋市次期総合計画中間案の概要を説明した後、日頃生活する上で感じている課題や、将来の名古屋をより良いまちにするためのご意見などを各グループで話し合い、発表して頂きました。

<グループトークの流れ>

次期総合計画概要説明	（10分）
グループトーク①	（25分）
発表①	（10分）
グループトーク②	（20分）
発表②	（10分）

<当日の様子>



5 主なご意見

- ・人口減少について、若い人たちの出会いが少ない。アプリとか使うと良いのではないかな。
- ・公共交通機関の行先表記で分かりにくいものがある。外国語表記が足りない。
- ・ウェルカムキットの周知、全員がもらえるような仕組みが必要。
- ・外国人は Facebook をよく使う。広報には LINE よりそちらの方が見られると思う。
- ・日本語教育をボランティアや個人に任せるのではなく行政でやってほしい。
- ・文化の違いを理解するためには、日本人と外国人との交流機会を増やす必要がある。